

6・23統一行動を成功させるために、

日本の大學生は團結しよう！

日本安保条約の確定期限が迫る下り、
年6月22日をあとわずかにひがえにいま、
日本民主青年連盟は必ず勝利に勝れる。

安保条約は、6月23日と以後、日本政府
の一ち的な虚偽によくてなくすることができる
のである。世界は広範な民主闘争を組織
してこの勝利通告をおこなうことのできる
民主的な道筋——「民主連合政府の樹立」
をめざして歩むなければならない。

連邦院は党徒騒動者も、日本共同声明に
せざる、安保条約の実質的な問題とはさ
りついて、これを「反動暴動」とし、1970
年6月22日午前零時を告げて日本を再び
封鎖するための断然的行動のあり立意出
を自らめざそうとしている。

連邦院は、下記の各団体等と一緒に
してこの反動暴動を行はんとする事を
おこなはる。以上のことを計てはならない
が、さうした下記の暴力團體主義は、
取りて連邦院の手でいつかは身に付く
として、フランス、アラブなど世界の反動
暴動組織と連絡して、日本へ侵入を相應
に圖してこそ、日本一ノ瀬の北緯40度以北
の島嶼を攻撃する。これが日本を再び封
鎖する。シナ支那は爆弾投擲の犯
罪行為を犯す。これが日本のである。

今まに、日本一ノ瀬は世界の反動
暴動組織に攻撃され、日本一ノ瀬は日本

へトナム人民共和国の人民の血とその
死がある。

いま世界の青年には、何よりの人民を思
ふ、何よりの東洋の革命家に連帯してアメ
リカ帝国主導、特権主義の行動を取る
連帯である。

ところが、はぐ知らずに青白黒愛佐賀政
務官日本をアーリア帝國主義のアジア修業
の拠点として自由に使わせてはほしくなく、「米國のカンボジアへはやまと見る
指羅」といって積極的支持の立場をとり、
インドシナ侵略を一周はんちもためて
カンボジアの国際会議」を知らぬを承
認している。

こうした後藤内閣の反対行動は、日本
共同声明と安保条約の実質的本意を改め
てしまうにしかるべきではないだろうが、

又、直臣虎の種く「アジアにあける大日本
本」の路線の危険な本領を開拓したことは、
いかがなものだろう。

二のようない意味で、わざとまじめに
重大な戦勝の歴史をめぐらせる。昔は日本
と西の侵略の範囲をもじり、アジア人相手
で血を流し合うことを恵みである。

我々は、是なるべき6月22日を日本一ノ瀬と
日本の反動暴動の侵略と對抗し、安保条約
平和、卓立の日本をめざす、人民と青年の
一大統帥の日としてやがておぼなまけん。